

離島ユニバーサルサービス調整単価のお知らせ

2022	年	2	月	分
2022	年	3	月	分

離島ユニバーサルサービス調整単価及びその算定諸元となる離島平均燃料価格は次のとおりです。

離島ユニバーサルサービス調整単価

区 分		2022年2月分	2022年3月分	単 価 差		
		(A)	(B)	(B) - (A)		
従量制供給		0.01円	0.01円	0.00円		
定 額	定額電灯 公衆街路灯A 農事用電灯	10Wまでの1灯につき	0.03円	0.06円	0.03円	
		10Wをこえ20Wまでの1灯につき	0.05円	0.12円	0.07円	
		20Wをこえ40Wまでの1灯につき	0.10円	0.25円	0.15円	
		40Wをこえ60Wまでの1灯につき	0.15円	0.38円	0.23円	
		60Wをこえ100Wまでの1灯につき	0.26円	0.63円	0.37円	
		100Wをこえる1灯につき100Wまでごとに	0.26円	0.63円	0.37円	
	小型 機器	50VAまでの1機器につき	0.08円	0.19円	0.11円	
		50VAをこえ100VAまでの1機器につき	0.15円	0.38円	0.23円	
		100VAをこえる1機器につき50VAまでごとに	0.08円	0.19円	0.11円	
	制	臨時電灯A (1日につき)	総容量が50VAまでの場合	0.00円	0.00円	0.00円
			総容量が50VAをこえ100VAまでの場合	0.00円	0.01円	0.01円
			総容量が100VAをこえ500VAまでの場合100VAまでごとに	0.00円	0.01円	0.01円
			総容量が500VAをこえ1kVAまでの場合	0.04円	0.10円	0.06円
総容量が1kVAをこえ3kVAまでの場合1kVAまでごとに			0.04円	0.10円	0.06円	
供	臨時電力 (1日につき)	契約電力0.5kWまでの場合	0.02円	0.05円	0.03円	
		契約電力1kW以上5kWまでの1kWごとに	0.04円	0.11円	0.07円	
給	深夜電力A	1契約につき	0.66円	1.62円	0.96円	
	農事用電力B (1日につき)	契約電力0.5kW	0.01円	0.03円	0.02円	
		契約電力 1kW	0.02円	0.05円	0.03円	
		契約電力 2kW	0.04円	0.11円	0.07円	
		契約電力 3kW	0.07円	0.16円	0.09円	
		契約電力 4kW	0.09円	0.21円	0.12円	
		契約電力 5kW	0.11円	0.26円	0.15円	

- 2022年2月分の離島ユニバーサルサービス調整単価は2021年9月～2021年11月の離島平均燃料価格により算出されます。
- 2022年3月分の離島ユニバーサルサービス調整単価は2021年10月～2021年12月の離島平均燃料価格により算出されます。

離島平均燃料価格

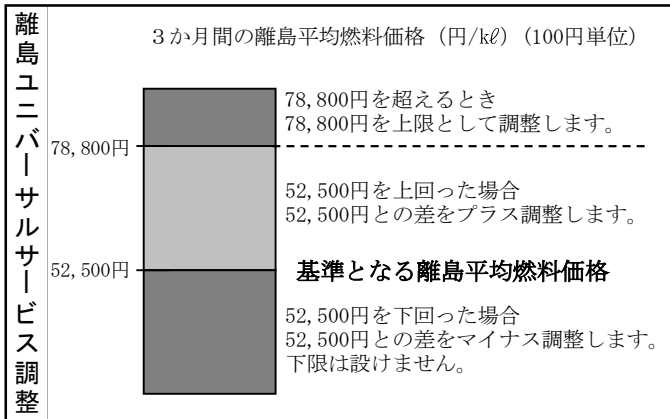
区 分	単 位	2021年9月	2021年10月	差 額
		2021年11月	2021年12月	
		(A)	(B)	(B) - (A)
平均原油価格	1 kl あたり	54,537円	57,421円	2,884円
平均液化天然ガス価格	1 t あたり	71,952円	80,422円	8,470円
平均石炭価格	1 t あたり	18,785円	20,400円	1,615円
離島平均燃料価格	原油換算 1 klあたり	54,500円	57,400円	2,900円

- 平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

料金設定の基準となる離島平均燃料価格	原油換算 1 klあたり	52,500円
--------------------	--------------	---------

離島ユニバーサルサービス調整制度の概要

離島ユニバーサルサービス調整とは、離島供給に係る燃料費の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みです。2019年3月までは燃料費調整額として離島を含む九州全体で算定していたものを、2019年4月以降は九州本土と離島に区分して算定するものです。



● 適用期間

2022年3月分の離島ユニバーサルサービス調整単価は2021年10月～2021年12月の離島平均燃料価格により算出されます。各期間に対応する離島ユニバーサルサービス調整単価の適用月分は下表のとおりです。

燃料価格の実績をみる期間	離島ユニバーサルサービス調整単価の適用月分
2021年9月～2021年11月	2022年2月分電気料金
2021年10月～2021年12月	2022年3月分電気料金

● 離島ユニバーサルサービス調整単価等のお知らせ

当社営業所窓口にて離島ユニバーサルサービス調整単価及び離島平均燃料価格を掲示するとともに、毎月検針のお知らせ票等で離島ユニバーサルサービス調整単価をお知らせします。

電気料金の計算方法

$$\text{電気料金 (お支払い額)} = \text{基本料金 (税込)} + \text{電力量料金 (税込)} \pm \text{燃料費調整額 (税込)} \pm \text{離島ユニバーサルサービス調整額 (税込)} + \text{口座振替割引額 (税込)} + \text{再エネ賦課金 (税込)}$$

*1 離島平均燃料価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。

● 離島ユニバーサルサービス調整額 (離島ユニバーサルサービス調整単価 × ご使用量)

離島ユニバーサルサービス調整額は、離島ユニバーサルサービス調整単価にご使用量をご乗じたものです。離島ユニバーサルサービス調整単価は毎月見直しを行います。

● 離島ユニバーサルサービス調整単価 (2022年3月分)

$$= \left[\frac{\text{離島平均燃料価格} - \text{基準値}}{1,000} \right] \times \frac{\text{離島基準単価}}{1,000}$$

$$= 4,900 \text{円} \times \frac{0.003 \text{円 (従量制供給の場合)}}{1,000} = 0.01 \text{円}^* \text{ (税込)}$$

* 離島基準単価：離島平均燃料価格が1,000円/kl変動した場合の電気料金単価への影響額

離島基準単価	従量制供給の場合	0.003円/kWh
--------	----------	------------

*小数点第3位四捨五入

● 離島平均燃料価格 = A × α + B × β + C × γ (100円未満四捨五入)

A：離島平均燃料価格算定期間における1klあたりの平均原油価格
B：離島平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均液化天然ガス価格
C：離島平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均石炭価格

α：1.0000
β：0.0000
γ：0.0000

α、β、γは原油換算平均価格を算定するための換算係数(原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値)

● 口座振替割引額

口座振替割引は、前月分の電気料金を1回目の振替日に振替えいただいた場合に、当月分の基本料金および電力量料金の合計から55.00円割引となります。従量電灯、季時別電灯、時間帯別電灯(10時間型)、ピークシフト電灯、高負荷率型電灯、低圧電力、低圧季時別電力、深夜電力B(低圧)、第2深夜電力(低圧)、時間帯別電灯(8時間型)のお客さまが対象です。なお、口座振替のお支払手続をしていただくことで、ご加入となります。(口座振替日指定サービスをご利用のお客さまは対象外とさせていただきます)

2022年3月分の電気料金計算例

(例)	基本料金	891.00円 (ア)	10アンペアあたり297.00円
従量電灯B ご契約アンペア 30A ご使用量(キロワットアワー) 250kWh の場合	第1段階	17.46円 × 120kWh = 2,095.20円	最初の120kWhまでのご使用量に適用いたします。
	第2段階	23.06円 × 130kWh = 2,997.80円	120kWh超過300kWhまでのご使用量に適用いたします。
	第3段階	26.06円 × 0kWh = 0.00円	300kWh超過分のご使用量に適用いたします。
	計	5,093.00円 (イ)	
	燃料費調整額	1.33円 × 250kWh = 332.50円 (ウ)	2022年3月分の燃料費調整単価は1.33円/kWhです。
	離島ユニバーサルサービス調整額	0.01円 × 250kWh = 2.50円 (エ)	2022年3月分の離島ユニバーサルサービス調整単価は0.01円/kWhです。
	口座振替割引額	55.00円 (オ)	
小計	(ア) + (イ) + (ウ) + (エ) - (オ) = 6,264円 (キ)	円未満は切り捨てます。	
再エネ賦課金	3.36円 × 250kWh = 840円 (カ)	円未満は切り捨てます。再エネ賦課金単価は3.36円/kWhです。	
電気料金(お支払い額)	(カ) + (キ) = 7,104円		

※ 電気料金は、消費税等相当額を含む料金単価で計算します。